

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、

願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、

限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。

・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。

・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。

・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。

・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人へと仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

●礼拝ライブはフェイスブックからご覧になれます。

↓ 週報はホームページにも掲載します ● ↓

礼 拝	毎日曜	午前 10:10 より
日曜学校	毎日曜	午前 9:30 より
祈り会	毎水曜	午前 10:30 より 午後 6:30 より

*「キリスト教信仰Q&A」・「聖書を読み信仰を語る会」・「キリスト教会の歴史」、御希望により随時開始します。*高校生以上の集い・サマリア会・女性会、どなたでも御参加いただけます。
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



CHRISTIANITY

週 報

2021. 1. 3.

「わたしたちは、あなたのために一日中死にさらされ、屠られる羊のように見られている」と書いてあるとおりです。しかし、これらすべてのことにおいて、わたしたちは、わたしたちを愛してくださる方によって、輝かしい勝利を収めています。
(ローマ8:36~37)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電 話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>